



ぴよんぴよん通信 12月

vol.113 2022.12



発行者
日立市社会福祉協議会
十王子どもの広場
南部子どもの広場
問合せ先 37-1122

街にはクリスマスソングが流れ始め、今年も残すところあと1か月となりました。
外では冷たい風が吹いてもなぜか心はポカポカ、ワクワクの12月ですね！
寒さに負けず、元気に過ごして行きましょう。



新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する観点から、当面の間、子どもの広場の利用方法を下記のとおりいたします。
ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

十王 子どもの広場

利用日 月・火・水・金(祝日を除く)
利用時間 午前 10時～11時30分(90分)
午後 1時30分～3時 (90分)
利用人数 午前、午後各回ともに3組まで
利用方法 電話予約
Tel.080-3398-3335

※日立市十王交流センター内
<年末年始休館>12/29(木)～1/3(火)

南部 子どもの広場

利用日 水・木・金・土(祝日を除く)
利用時間 午前 10時～11時30分(90分)
午後 2時30分～4時 (90分)
利用人数 午前、午後各回ともに3組まで
利用方法 電話予約
Tel. 080-3389-3336

※日立市立南部図書館内
<年末年始休館>12/28(水)～1/4(水)

～ご利用にあたって～

- ・利用当日は、検温等、健康上の確認をお願いします。発熱や風邪症状のある場合は利用をご遠慮ください。
- ・咳エチケットのため、マスク着用をお願いします。

～1月の講座～



日時 1月23日(月)
午前10時30分～正午
場所 十王交流センター 会議室1AB
講師 市健康づくり推進課 栄養士
対象 乳幼児と保護者→先着10組
内容 市栄養士による講話・個別相談

受付開始
1月6日(金)午前9時30分～



※参加希望者は申し込み(37-1122)してください。
※託児はありませんのでご了承ください(お子さんと一緒に参加になります)

12月の講座



十王 子どもの広場

12日(月) 講座『ペーパーナプキンで小物を作ろう』(託児あり)
※受付開始 11月30日(水)午前9時30分～
<会場:十王交流センター>



南部 子どもの広場

15日(木) 講座『歯の健康について』(託児なし)
※受付開始 12月1日(木)午前9時30分～
<会場:南部図書館>



日時 1月26日(木)
午前10時30分～正午
場所 久慈交流センター 多目的室
講師 日本赤十字社茨城県支部
対象 乳幼児の保護者→先着10人
内容 乳幼児に起こりやすい事故の予防と対応や手当など
※動きやすい服装で

受付開始
1月10日(火)午前9時30分～



※参加希望者は、申し込み(37-1122)してください。
※講座の間お子さんをお預かりします。(託児)→先着5人



おすすめ えほん♪

『サンタのおまじない』
作・絵 菊池 清
富山房



クリスマスイブの日にけんちゃんに荷物が届きました。けんちゃんが、クリスマスプレゼントだと思ってワクワクしながら箱を開けてみると、あらあら、けんちゃんの嫌いな野菜ばかり。でもサンタさんから「ひとつずつにとって いち にい サンタ!とおまじないをいってね」とお手紙が入っていました。

けんちゃんがまず始めにピーマンを手にとり、おまじないを言ってみると、ちよきちよきぱちん!なんとクリスマスツリーに変身しました。その後も、おまじないと共に野菜が次々に乗り物やサンタクロスになっていきます。楽しい切り絵絵本です。

お子さんの年齢によってその年頃にあった感じ方ができる本だと思います。はさみを使えるお子さんなら、切り絵をまねしてみたくなるかもしれませんね。



りんごのマフィン



家にある材料で作ってみました!

材料
マフィンカップ (大) 5個
ホットケーキミックス 200g
バター 30g
砂糖 (大さじ4) 30g
卵 1個
牛乳 80cc
りんご1/2個
※ピック (なくても)



- ①室温に戻しておいたバターをボウルに入れ混ぜる。(レンジで10秒加熱でもOK) 砂糖を入れて更に混ぜる。
 - ②①に卵を入れて混ぜる。馴染んだら牛乳を入れて混ぜる。オーブンを180°に温めておく。
 - ③りんごを皮の付いたまま6mm角にカットする。皮のあるところは飾り用に別に分けておく。
 - ④ボウルにホットケーキミックスを入れ、こねないようにサクッと混ぜる。
 - ⑤まだ少し粉が残るくらいで、りんごを入れて混ぜる。
 - ⑥マフィンカップ7分目くらいまで生地を入れ、飾り用りんごを乗せる。
 - ⑦180°のオーブンで25分くらい焼く。出来上がり!
- ♡最後にクリスマス用のピックを添えてみました♡



2歳前後のかんしゃく・イヤイヤ期について

～ ママが様子を見ていて良い場合・対応が必要な場合 ～

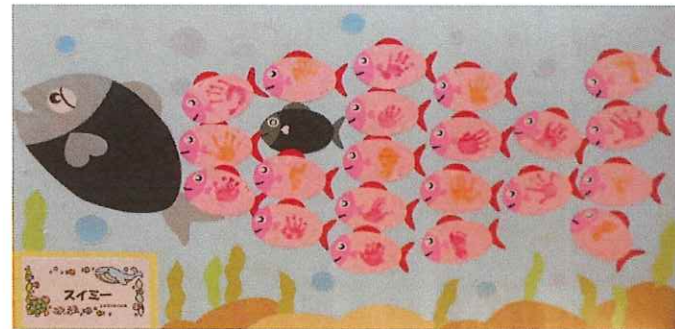
駄々をこねて寝転んだり大声を出して悲しみや悔しさを訴える時、周囲に危険が無ければまずはその気持ちに浸らせ受け止めてあげましょう。それからなぜやってはいけないのか、やってあげられないのかを子どもの目を見て伝えます。自分の希望が通らない経験はとても大切です。希望が通らなかった残念な気持ちと折り合う時間も必要です。ママはその悲しい残念な気持ちに共感しつつ、様子を見守ってあげてください。ここでママの気持ちが揺れてしまうと、子どもの気持ちの整理に余計に時間がかかってしまうこともあります。ママは共感と一貫性に意識を向けてみて下さい。

基本的にかんしゃくはその場その場で解決した方が良いでしょう。また物を投げるなどの危ないことをする行為は放っておくと更に行動がエスカレートしていくので、様子見だけでなく対応が必要なかんしゃくになります。ママの見極めで収束のスピードも違ってきます。もし「こんな時はどうしたら良いの?」と困った時には、子どもの広場スタッフにお気軽にご相談ください!

十王地区生涯学習発表会・作品展示会に「スイミー」で参加しました。

みにきてね作品展

こちらの子どもの広場作品「スイミー」は、十王交流センターロビーにて引き続き展示してありますので、お越しの際はぜひご覧ください!



半の半の半の半の半の半の半



☆ 来年も十王・南部子どもの広場をどうぞよろしくお願いたします。